

きらめき朝日

令和2年4月15日号

校長 原田 正明

朝日中 44 年目のスタート

新入生50名を迎え、全校生徒149名、教職員27名で、令和2年度の朝日中学校がスタートしました。自分で判断し、行動できる自律した生徒を目指し、生徒と教職員が力を合わせ取り組んで参ります。



今年度も保護者並びに地域の皆様方のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。



＜教育目標＞

挨拶が飛び交い 瞳かがやく 爽やかな朝日中生
～ 「無限の可能性」 「自律と社会貢献」 ～

生徒は自らの「無限の可能性」を信じ、自ら判断し、行動できるようになることを目指すとともに、周囲や地域への貢献を意識した生活を送れるように努力する

教師は、生徒一人一人が持つ「無限の可能性」を引き出し、自律的な学びや行動を促し、周囲や地域への貢献を意識する生徒に成長できるように支援する

『朝日中生が幸せになる7つの力』

- (1) 自ら判断し主体的に行動する力
- (2) 目標に向かい粘り強く取組み、やり抜く力
- (3) 他者を理解するとともに協働し課題解決する力
- (4) 自分の思いや考えを確実に伝える力
- (5) 情報を収集し分析する力
- (6) 自らの生き方、将来を考える力
- (7) 地域を大切に思い、地域活動に参加する態度

生徒の皆さんにつけて欲しい力です。



今年度の朝日中学校の教育目標は、引き続き「挨拶が飛び交い 瞳かがやく 爽やかな朝日中生～無限の可能性・自律と社会貢献～」です。新たに、生徒と教師が目指す姿を明確にするとともに、先生方がみんなで議論して考えた「生徒につけて欲しい力」＝『朝日中生が幸せになる7つの力』を示しました。特にこの7つの力を意識して、今年度の教育活動を行っていきます。

異例ずくめの入学式



4月7日（土）に入学式が新入生、保護者、教職員、在校生代表の出席で行われました。新入生一人ひとりの元気な返事が体育館に響きわたり、在校生代表（生徒会長）の歓迎のことばからは新入生と一緒にいい学校にしたい気持ちを、新入生代表のあいさつからは朝日中生となる決意を感じとることができました。残念ながら規模を縮小し、また時間も短縮しての式となりましたが、無事にスタートを切ることができました。



再び臨時休校に



新型コロナウイルス対策のため、3月3日から臨時休校となり、ようやく4月7日から新学期がスタートしたばかりですが、残念ながら、4月13日（月）から再び臨時休校となりました。朝日町全体として、4月24日（金）まで臨時休校とし、朝日中は4月25日（土）から再開する予定でしたが、山形県全体で5月10日（日）まで臨時休校を延長することになりました。

保護者の皆様には、ご負担をおかけしますが、趣旨をご理解いただき、ご協力よろしくお願いします。また、生徒の皆さんには、自分で計画を立て、規則正しい生活を送ってください。もう一度「**自律**」の意味を考え、実行してください。

なお、この臨時休校により、1学期の予定が大きく変更になります。詳細については、後日お知らせします。



4/9 生徒会オリエンテーションの様子

<転入者紹介>

今年度の人事異動により、新たに朝日中学校でお世話になる教職員を紹介します。生徒と共に全力で頑張りますのでよろしくお願いいたします。

氏 名	教科等	前任校
○矢 萩	教 頭	東根市立第二中学校
○安孫子	技 術	寒河江市立陵東中学校
○今 田	数 学	山辺町立山辺中学校
○西 堀	社 会	河北町立河北中学校
○吉 田	英 語	新規採用
○長 岡	学習生活指導員	新規採用

